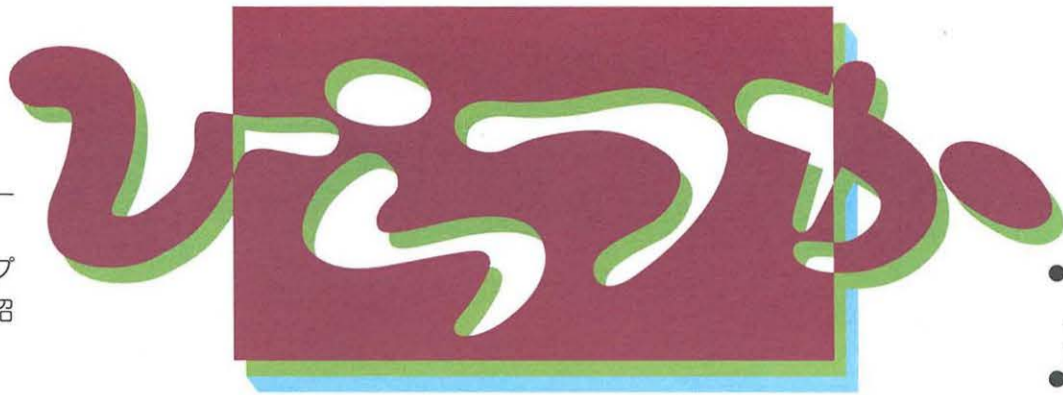


- ・2面…人と鳥とのいい関係
- ・3面…びわチャレンジキャンプ
- ・4面・5面…大学交流事業を紹介



●発行 平塚市 ●編集 企画部広報広聴課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 23-1111・35-1111 FAX 23-9467
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
●発行部数 103,000部 (毎月1日・15日発行)

この時期に市内で見られる鳥たちを紹介します(写真提供:平田寛重さん) 平塚市では毎年、約百二十種類の鳥が観察されています ※留鳥:一年中見られる鳥

みんな平塚で暮らしています



コアジサシ (カモメ科・夏鳥)
相模川を代表する水鳥。空中からダイビングして魚を捕らえる特技を持つ。巣作りのできる川原が減ったため、減少が目立っている。国際希少野生動物種に指定されている。



オオヨシキリ (ヒタキ科・夏鳥)
ヨシ原だけにすむ鳥で、ギョギョシ、ギョギョシ、ゲチゲチ……と、大声でさえずる。生息地は減っているが、相模川の川原や、金目川沿いの休耕田などでは声が聞こえる。



カワセミ (カワセミ科・留鳥)
金目川や相模川で見られる。青い背中をきらめかせて飛んだり、水中に飛び込んで小魚を捕らえたりする姿がおなじみ。一時少なくなったが、最近また見られるようになった。



コサギ (サギ科・留鳥)
一番普通に見かける白サギ類。足の指が黄色いのが特徴。川や休耕田で見られる。長いくちばしで巧みに小魚を捕らえる。竹やぶなどに集団のねぐらを持つ。



アオバズク (フクロウ科・夏鳥)
カブトムシのような大型の虫を捕らえる夜行性の鳥。かつては人家近くでも「ホッホッ」と二声ずつ区切る鳴き声が聞こえたが、最近めっきり少なくなった。大木の洞に巣を作る。



メジロ (メジロ科・留鳥)
目の周りの白い輪が特徴。林にすむ鳥だが、近年は市街地でもよく見られるようになった。庭木に巣を作ることや、電線でさえずることも多くなっている。



ツバメ (ツバメ科・夏鳥)
軒先に巣を作るおなじみの鳥。丘陵地では牛小屋に巣を作るものが多い。巧みに空中を飛びながら虫を捕らえる。夏には川原などのヨシ原で集団になって夜を過ごす。



キジ (キジ科・留鳥)
日本の「国鳥」。昔話や和歌、俳句にもしばしば登場する。雄は尾が長く、赤や緑の派手な色合いをしているが、雌は地味。川原や丘陵地で見られる。



モズ (モズ科・留鳥)
カエルや昆虫などを捕らえる肉食の小鳥。スズメなど、ほかの小鳥を襲うこともある。秋に木のこすえへとまってギチギチギチと、強く鳴くその声は「高鳴き」と呼ばれる。

トキのヒナが話題となっています。人の活動のあおりを受け、絶滅寸前となったこの鳥に、私たちが引かれるのは、なぜでしょう。今月は環境月間です。そこで、鳥たちを通して、平塚の自然を考えます。

まず、鳥たちから学びたい

川や水田、丘陵や雑木林、砂浜や干潟。多様な自然環境に恵まれた平塚市には、様々な生き物が暮らしています。でも最近、身近な場所での姿を見かけることが少なくなったと感じませんか。里山の鳥の代表・モズを例に、「開発」について考えてみましょう。モズは、昆虫やカエルをえさにしていきます。昆虫やカエルは、より小さな動物を食えます。そして、小さな動物たちは、太陽の光を受けて有機物をつくり出す緑の植物にはぐくまれます。この食物連鎖をピラミッドに例えれば、モズはその頂点近くに位置します。自然植生を無視して無造作に林を切り開いたり、水路の護岸を全てコンクリートで固めたりしたら、このピラミッドが崩れ、モズの暮らしにも影響するでしょう。自然は複雑で微妙なバランスの上に成り立っています。天敵がいなくなると虫が大発生したり、森が荒れて洪水が起きたりするの、自然から私たちに警告なのかもしれません。

もう一つ、「環境汚染」について、水辺の鳥の代表・コサギを例に考えてみましょう。

コサギは一日に数十匹もの魚を食べます。もし、水が汚染されていけば、食物連鎖の中で濃縮された汚染物質が、コサギの体に影響を与えてしまう。強い農薬が使われていた時代には、飛べなくなったコサギが見つかったこともあります。私たちと同じ空気を吸い、同じ水を飲み、同じ植物や動物を食べる鳥たちは、環境汚染の監視役を務めてくれているともいえるのです。

美しい声でさえずったり、かわいらしいしぐさを見せたりする鳥たち。その暮らしを探ることは自然全体を考えるきっかけにもなります。身近な自然と共生していくためにはどうしたらよいか、彼らを通して学びたいと思います。(2面へ続く)

▶ 私たちが加害者に

右の写真は、釣り糸にからまり死んだユリカモメです。平塚市でも、捨てられた釣り糸にからまったり、プラスチックのごみを飲み込んだりする事故に遭う鳥が多くいます。県立自然保護センター(厚木市七沢 ☎0462-48-0323)へは、昨年度一年間に796匹もの鳥たちが各地から搬送されました。

例えば、川原に作られたコアジサシの巣は、四輪駆動車が走り回れば壊滅状態となります。バーベキューの残飯を不法に投棄すればカラスなどを呼び寄せ、卵やヒナまでも食べられてしまいます。こうした現状を多くの人を知り、それぞれの暮らしの中で自然を痛めない工夫をする必要があります。そのことが、結果的に鳥たちのため、そして私たちのための自然を残していく道につながるのです。



6月は環境月間

私たちは今、何をすべきか、何ができるか

人と鳥とのいい関係

自然な姿が大切です

最近、人と鳥との間に様々な問題が起こっています。原因は人と自然とのかわりが薄くなったことや、開発により鳥が人の生活空間に進出せざるを得なくなったことなどにあります。人は自然の恵みを受けて暮らし、文化をはぐくんできました。しかし、豊かな生活を追い求めるあまり、この数十年で自然のバランスを大きく崩しています。

◆ 私たちの身の回りが、特に危機的な状況です
メダカやホトケドジョウが絶滅の危機に……。国や県が絶滅危く種を紹介した「レッドデータブック」は、平地や丘陵に生息し、私たちの身近な存在であった動植物が特に危機的な状況にあると報告しています。

活動の場が私たちと重なるため、保全には多くの困難を伴いますが、だからこそ、市民・事業者・行政が協力していく必要があるといえます。私たちは何をすべきか、何ができるか、考えてみませんか。

◆ 赤い実のなる木だけでなく野鳥を呼ぶには「赤い実のなる木を植えよう」といわれます。しかし、それを喜んでいるのはヒヨドリなど意外に少数の鳥たちです。街に様々な野鳥を呼ぶには、多くの種類の木や草地、そして水場が必要です。

◆ 愛情とえさの量は比例しない
全国ではハトの数が増えすぎ、フン害が問題となっている地域があります。数が増えたのは、栄養価の高いえさが与えられすぎたのが一つの原因です。公園などでえさを与えすぎないよう呼び掛けたところ、徐々に環境に見合った数に近づき、人とのすみわけができるようになってきたという例も報告されています。

大切なのは、本来の生態のままに暮らしている自然環境を保全することです。

感動することが第一歩

神奈川県鳥獣保護員

片倉義人さん(長持)



鳥獣保護員は、密猟がないかパトロールしたり、傷ついた鳥や獣を保護したりするのが主な仕事です。私の場合は、探鳥会などに参加して、自然に親しむ活動をしてきたのがきっかけで、この仕事をさせていただいています。

今、気になっているのは、銃で鳥を撃てる「猟区」の見直しです。市内では、ハイキングコースなども猟区に含まれていま

環境基本計画にご意見を

現在策定中の環境基本計画に対する市民のみなさんの意見を募集しています。

この計画は、昨年制定された環境基本条例に基づき、市民・事業者・行政の三者は、具体的に何をどうしていくのか、総合的かつ体系的な目標および施策を明らかにしようとしています。また、計画推進の過程で三者のパートナーシップを強める役割も果たします。

計画は、みなさんからの意見や、環境審議会での話し合いなどを基に、今年度末までに策定します。策定の状況は、計画の基本的な方向を示した「環境基本計画について」や、環境審議会の議事録などを掲載した「ひらつか Eco-Partnership 通信」に掲載しています。これらの資料は公民館などでお配りしています。

▽ 提出方法 はがき(〒254-8886 浅間町9-1)、ファクス(☎0120-704589)などで環境政策課(内線2659)へ。8月31日締め切り

遊漁船に乗って海を観察しよう



夏休み子ども環境教室の参加者を募集します。

対象は市内の小中学生(保護者同伴可)で、定員は百二十人(抽選)です。

▽ 日程 7月22日(木)(荒天の場合は8月6日に延期)

▽ 時間 午前9時~正午(乗船時間は1時間30分程度)

※集合解散は平塚新港です

この教室は平塚市漁業協同組合の協力を得て、遊漁船に乗って海に浮かぶごみを拾ったり、漁師の方々の話を聞いたりして、海の汚れや魚の生態などを学びます。

夏休みの日、海の世界について一緒に考えましょう。

▽ 応募方法 住所、氏名、年齢、電話番号、はがき(〒254-8886 浅間町9-1) またはファクス(☎0120-704589)に記入して環境政策課(内線2659)へ。6月30日締め切り

いずれも一朝一夕に身につくものではありません。あまり難しく考えないで、まずは気軽に探鳥会などに参加してみたいかがでしょうか。鳥たちの美しい姿に感動することが、環境問題を解決する第一歩となるかも知れません。

私たちの気の持ちよう、社会も少しずつ変わっていくと思えます。特に、子どもたちが自然に親しむことは大きな意味があるのではないのでしょうか。

▽ 探鳥会については、博物館 ☎(33) 51111でご案内します

くらし快適メモ <新連載>

ハッキリ キツパリ 断ろう

契約は口約束でも成立します。あいまいな態度はトラブルのもとです。自分に必要がない場合は、はっきり断る勇氣を持ちましょう。

万一、トラブルにまきこまれたら、お早めに消費生活相談をお受けください。



問 市民活動推進課 (内線2263)

消費生活相談：毎週金曜日午前9時~午後4時/市民相談室(市役所1階) 電話(内線2293)でも相談できます

市議会を傍聴してみませんか

~市議会6月定例会は6月30日まで開会しています~

- ◇本会議(総括質問) 6月17日~22日
- ◇常任委員会 6月23日・24日
- ◇本会議最終日 6月30日



※開会は午前10時の予定です。市議会の会議は、原則としてどなたでも自由に傍聴できます。本会議の傍聴は、専用の入り口が議事堂北側2階にあり、議場へは傍聴者名簿に住所、氏名を記入していただくだけで入場できます。ただし、傍聴席は本会議場が76席、委員会室が9席程度です。団体の場合は事前に議会事務局までご連絡ください。



問 議会事務局 (内線2369)

まさかに備えて交通災害共済

◇問い合わせ先 市民活動推進課 (内線2244)

まさかの交通事故に備えて、交通災害共済にご加入ください。共済期間は、加入日翌日から来年4月30日までです。掛け金は大人500円、70歳以上の方・身体障害者・知的障害者300円、中学生以下200円です。

お申し込みは、市内金融機関(郵便局は除く)または市役所1階金融機関窓口へ。

集まれ「びわ」へ! チャレンジキャンプinびわ'99



自然の中で、あれもしたい、これもしたい。そんな思いを集めてキャンプを企画し、たくさんの友達とワクワクドキドキを体験してみませんか。

▽対象 市内にお住まいの小学校4年生～6年生

▽定員 20人(先着順)

▽日程

- ・7月22日(木) 説明会
- ・7月28日(水) 事前研修会
- ・8月4日(水) 水買い出し
- ・8月5日(木)、6日(金) チャレンジキャンプ
- ・9月11日(土) 事後研修会

▽会場 びわ青少年の家(説明会、事前研修会は青少年会館)

▽参加費 二千元

お申し込みは、六月十九日(土)午前九時から青少年会館(☎32-7029)へ。

●スタッフ募集

チャレンジキャンプで子どもたちのサポートをしていただける方を募集します。

▽活動日 7月3日(土)・4日

(日) 1泊2日、22日(木)、28日(水)、8月4日(水)、5日(木)、6日(金) 1泊2日、9月11日(土)

▽対象 高校生以上

▽定員 15人(先着順)

お申し込みは、六月十九日(土)午前九時から青少年会館(☎32-7029)へ。

市民文芸「夏の部」作品募集

みなさんの日ごろの文芸活動の成果を発表してみませんか

▽部門 「題」「俳句」「夏の湖」「百日紅」

3句まで

〔短歌〕 題は自由2首まで

〔川柳〕 「踊り」(表現は自由) 3句まで

〔現代詩〕 題は自由、800字以内 1編まで

▽対象 市内にお住まい、お勤め、通学の方

夏休みは「びわ」へ

夏休みに、びわ青少年の家を利用する団体を募集しています。

◇対象 市内にお住まいの小中学生で構成する10人以上の団体

お申し込みは、青少年会館(☎32-7029)へ。



ふれあいマーケット

今月は20日

毎月一回、市内でとれた新鮮な野菜や果物をはじめ、豚肉、魚、焼きたてのパンなどを販売する「湘南ひらつかふれあいマーケット」。六月の開催日は二十日(日)です。

▽場所 総合公園南駐車場

▽時間 午前7時～9時

お問い合わせは、産業推進課(☎35-8101)へ。

2,000人を超える人でにぎわう朝市

話題を追って 市民豆ルポ 39



舞台を踏み清める祝言舞の「二人三番舞」

一人遣いの人形芝居「湘南座」

結成10周年を迎えた乙女文楽「湘南座」が平塚八幡宮の境内で記念公演を開催。一人遣いの見事な演技で観客を魅了した。



レポーター 鈴木貴代子さん

緑の風が吹き渡る五月二十三日の午後、平塚八幡宮の境内で、「湘南座」の結成十周年記念公演が開かれました。客席では、見物に訪れた市民が、静かに、そして熱心に見入っていました。人形のほろがずつと小さいのに、動き始めるといつの間にか操っている人の存在が見えなくなってしまう。初めは何を言っているかわからなかった義太夫の語りも、聞き入るほどにどんどん引き込まれ、人形の動きに合わせてすぐに理解できるようになりました。見終わって、何だかとても懐かしく感じた公演でした。

「乙女文楽って名前が聞いたことがあるけれど、見たことはいわ。湘南座のみなさんにお会いする前日、何人かの友人に尋ねた返事がこれ。実は、私も目にしたことがありませんでした。公演に先立ち、高浜高校文楽部の卒業生を中心に活動中の湘南座のみなさんにお話を伺いました。平塚の郷土芸能としての乙女文楽は、四十年前近くも前に数人の義太夫愛好家たちの集いから始まりました。人形などの備品を維持、管理することの難しさも知りました。乙女文楽をもっと多くの人に知ってほしい、気軽に見てもらえるような場所がほしいというのが、一致した希望でした。

平塚の地に根付いて、枝葉を広げようとしている「湘南座」の公演に、みなさんもぜひ一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。

議長、副議長、助役、収入役決まる

議長・副議長

平成十一年第一回臨時市議会が五月十七日に開かれ、正副議長選挙の結果、議長に片倉常夫氏(ひらつか政友クラブ)、副議長に出村光氏(新政クラブ)が選出されました。

助役・収入役

市議会六月定例会の本会議が



出村光 副議長 片倉常夫 議長 柿澤洋一郎 収入役 三次克則 助役

六月八日に開かれ、中村進助役、木島俊雄助役の任期満了に伴う後任に、小瀬村園男氏(理事兼企画部長)と三次克則氏(環境部長)の選任を求め、同意されました。また、柿澤洋一郎収入役の再任も同意されました。



柿澤洋一郎 収入役 三次克則 助役 小瀬村園男 助役

湘南ひらつか第九のつどい 合唱団員を募集します

心を一つに、みんなで「第九」を合唱しませんか。11月28日(日)に市民センターで開かれる「湘南ひらつか第九のつどい」の合唱団員を募集します。

対象 小学生以上

参加費 3,000円(小中学生、平成11年7月30日現在で70歳以上の方、身体に障害をお持ちの方は無料)

締め切り 7月30日(金)

申し込み 市民センターや公民館でお配りする申込書に必要事項を記入し、参加費を添えて文化財団(〒254-0045見附町15-1市民センター内)へ

☎ 文化財団(☎32-2235)



平成11年度平塚市住民実態調査 今年も青少年健全育成

みなさんの市政に対する考えをお伺いし、市の施策の基本資料にするため、住民実態調査を実施します。

▷調査項目 青少年健全育成について

▷調査方法 住民基本台帳から20歳以上の方約3,000人を無作為に抽出し、6月下旬に調査票をお送りします。同封の封筒で7月6日(火)までに返送してください。

☎ 総務課(内線2348)



我が家の防災対策を確認<連載46> 寝室にスリッパをおこう

まくら元には、スリッパや靴を常備しておきましょう。災害は忘れたころにやってきます。就寝中に地震が起こったときには、散乱したガラスや瀬戸物などから足を守るため、室内でもスリッパや靴を履いてから避難しましょう。

広がる 好きになる

さあ 大学と交流だ!

市内には、東海大学(北金目)と神奈川大学(土屋)があります。「大学は、大学生にならなければ縁が遠いところ...」ではありません。市では、毎年、市民のみならずと大学が広く交流できる事業を実施しています。交流事業では、気軽に大学が持っている知識を学んだり、身近なところで大学生の発想や表現力に触れたりすることができます。それでは、今年度実施する十の事業を分野別に紹介しましょう。申し込み方法など開催のご案内は、随時、「広報ひらつか」でお知らせします。

◆問い合わせ先 企画課(☎21-8760)

市民と大学の交流

文化・生涯学習

★楽しい理科教室・楽しい理科教室

大学教授を講師に、大学の設備を活用して、体験しながら楽しく数学や理科を学びます。

★楽しい数学教室

手を動かして、ものを作りながら、数学のさまざまな概念や定理を学びます。

★SOUND・WAVE・SHONANバンド選手権

大学生と市民のバンドが競演します。

★音楽訪問・街かどコンサート

東海大学・神奈川大学の音楽サークルが福祉施設や街かどで演奏します。

★プラスバンド演奏会

全国的にも有名な神奈川



神奈川大学理学部 二階堂 誠也 教授

8月に小学生を対象に「楽しい理科教室」を開きます。音響機器や身近にあるものを利用して、目や耳の不思議な性質を体験するとっても楽しい教室です。



大学吹奏楽団による演奏会を開催します。

▽期日 平成12年2月27日(日)

▽会場 市民センター

★音楽訪問・街かどコンサート

東海大学・神奈川大学の音楽サークルが福祉施設や街かどで演奏します。

▽開催時期 9月〜平成12年3月

★音楽訪問・街かどコンサート

東海大学・神奈川大学の音楽サークルが福祉施設や街かどで演奏します。

▽開催時期 9月〜平成12年3月

★音楽訪問・街かどコンサート

東海大学・神奈川大学の音楽サークルが福祉施設や街かどで演奏します。

▽開催時期 9月〜平成12年3月

★音楽訪問・街かどコンサート

東海大学・神奈川大学の音楽サークルが福祉施設や街かどで演奏します。

▽開催時期 9月〜平成12年3月

★音楽訪問・街かどコンサート

東海大学・神奈川大学の音楽サークルが福祉施設や街かどで演奏します。

▽開催時期 9月〜平成12年3月

★大学生が行く! 大学生が地域取材し、市民や企業と交流しながら平塚市をPRするケーブルテレビやラジオの番組を制作します。

★企業診断(工業) 大学教授の指導のもと、学生が市内の中小企業の技術力・提案力・経営管理などの診断を実施します。

★中心商店街のイベント事業における大学との交流

★中小企業のISO取得事業

★中心商店街のイベント事業における大学との交流

★中小企業のISO取得事業

★中心商店街のイベント事業における大学との交流



スポーツ

★平塚市民・大学スポーツ交流祭

小学生を対象にしたサッカー教室をはじめ、大学で研究しているニュースポーツを体験したり、運動の仕事や治療の仕方を学ぶスポーツ

▽期日 11月7日(日)

▽会場 総合公園

▽期日 11月7日(日)

▽会場 総合公園

▽期日 11月7日(日)

▽会場 総合公園

▽期日 11月7日(日)

▽会場 総合公園

▽期日 11月7日(日)

▽期日 11月7日(日)

▽会場 総合公園

▽期日 11月7日(日)

▽会場 総合公園

▽期日 11月7日(日)

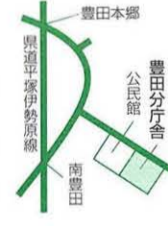
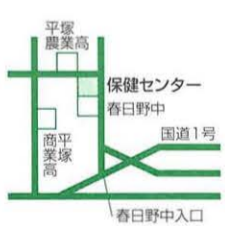
▽会場 総合公園

▽期日 11月7日(日)

市民相談

市民相談室 (市役所1階) ☎23-1111内線2293

- ※一般法律は予約制
- ◇人権 6月15日(火)、7月6日(火)、13時~16時
- ◇行政 6月15日(火)、8月17日(火)13時~16時
- ◇一般法律 毎週水曜日と毎月第4木曜日13時~16時
- ◇登記・供託・測量 7月9日(金)13時~16時
- ◇住宅新築 6月15日(火)、8月17日(火)13時~16時
- ◇発明・考案・特許 7月5日(月)10時~15時
- ◇労働 7月8日(木)13時~16時
- ◇下請け取り引き 6月17日(木)、7月15日(木)13時30分~16時
- ◇年金・社会保険・労災 7月13日(火)10時~15時
- ◇消費生活 毎週金曜日9時~16時



- ◇手話案内 毎週金曜日9時~12時30分
- ◇建築設計・耐震・バリアフリー 7月12日(月)13時~16時
- ◇高齢者職業 6月15日(火)、17日(木)、7月1日(木)、6日(火)、15日(木)9時~12時
- ◇許認可各種届出 6月22日(火)13時~16時
- ◇一般市民 毎週月~金曜日9時~16時

保健福祉総合相談 (市役所1階) ☎21-8779

◇来所・電話 毎週月~金曜日8時30分~17時

- ◇健康(相談員は保健婦) 毎週月~金曜日9時~16時

福祉会館 ☎33-2333

- ◇専門(法律、金融、住宅、保健医療・要予約) 7月8日(木)13時30分~15時30分
- ◇生活支援 毎週月~金曜日8時30分~17時
- ◇ボランティア 毎週月~金曜日8時30分~17時
- ◇母子 毎週月~金曜日9時~16時
- ◇家庭児童 毎週月~金曜日9時~16時

- ◇婦人 7月8日(木)10時~15時

健康相談 (保健センター) ☎34-0311

- ◇電話 毎週月~金曜日10時~16時
- ◇育児相談(来所) 毎週水曜日9時30分~10時30分

療育相談室 (豊田分庁舎) ☎・FAX32-2738

- ◇子どもの発達・発育の相談 毎週月・水・金曜日10時~15時(来所相談は予約制)

子育て支援センター (須賀保育園2階) ☎・FAX21-7639

- ◇子育ての相談・情報提供 毎週月~金曜日9時30分~16時(第3月曜日午後除く)

子ども教育相談センター (崇善小学校北側) ☎36-6013

- ◇来所 毎週月~金曜日10時~17時
- ◇電話 毎週月~土曜日9時~17時(第2・4土曜日を除く)

青少年相談室 (市民センター2階) ☎34-7311

- ◇青少年相談(お子さんについての相談) 毎週月~金曜日10時~17時
- ◇ヤングテレホン ☎33-7830 (青少年専用ダイヤル) 毎週月~金曜日10時(土曜日は13時)~18時30分

みんなできつくる平塚

あなたの「声」をお寄せください

21世紀へのアセスメント スリムで活力ある自治体を目指して 第3次行政改革に取り組みます

社会経済情勢の変化や市民ニーズが多様化する中、新たな行政課題に対応するため、より一層効率的な行政運営を進めることが必要です。そこで、本市では、第2次行政改革に引き続き、平成11年度から13年度(中・長期的なものは平成15年度)まで、第3次行政改革に取り組みます。

今回の行政改革は、重点項目として「事業評価システムなどの導入」「ISO14001の認証取得」「平成15年度までに職員定数の6%削減」などを挙げ、職員が一丸となって取り組みます。

第3次平塚市行政改革実施計画の主な内容は、次のとおりです。

●行政運営の改善・効率化の推進

- ・事業を時代性や効率性などの観点から客観的に評価するシステムを導入します。また、行政が効率性や正確性、市民の立場に立って行われているかなど、行政運営上の課題などを改善・改革するシステムを導入します
- ・環境管理システムのISO14001の認証取得を目指します
- ・平成15年度までに職員定数の6%削減を目指します
- ・事務事業の整理合理化を図ります
- ・地域と行政の情報化の整合性を図りながら、情報化プランを策定します
- ・民間などに委託することが効率的・効果的なものは、行政責任の確保、行政サービスの維持向上などに留意し、民間委託を推進します

●財政運営の効率化の推進

- ・人件費や公債費などの削減を図り、平成15年度までに経常収支比率の削減を目指し、財政の弾力性の確保に努めます
- ・市有財産の有効かつ効率的運用に努めます
- ・公共工事の技術基準や設計方法などを見直し、コストの削減に努めます

●市民と協働した行政運営と行政サービスの向上

- ・市民参加を促進する指針を策定します
- ・市民活動団体の活動拠点を整備します
- ・町内福祉村構想モデル事業を推進します
- ・ボランティア活動を支援します
- ・申請書類の簡素化などによる行政サービスの向上に努めます
- ・市民の利用しやすい公共施設への検討をします

※協働…行政と市民がそれぞれの立場を尊重し、お互いに協力していくこと
◇問い合わせ先 企画課 (内線2158)

東海大学 神奈川大学



写真提供：東海大学

▲望星丸

▶ケナフの刈り取り



一九九六年六月二十七日から十月三十一日までの百二十七日間、約四万三千三百名の世界一周研修航海をした東海大学の海洋調査船「望星丸」。

第一種国際航海旅客船としても優れた機能を備えているこの船で、市内の中学生百人を対象に、大島・新島を巡る二泊三日の洋上研修を実施しています。

夏休み期間中に実施するこの研修では、日常生活から離れた空間の中で、星空

ケナフ栽培の技術指導

昨年、平塚市では、環境保護の推進と転作物への導入を検討するため、神奈川大学の技術指導のもと、ケナフの試験栽培を実施しました。

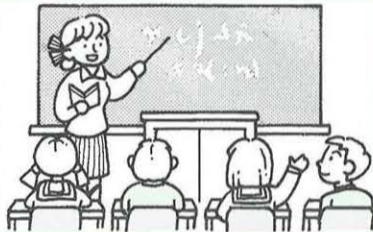
ケナフは、アオイ科の植物で、空気中の二酸化炭素を多く吸収することが知ら

るに、紙の原料(非木材紙)となることから、印刷用紙のほか、さまざまな利用方法が研究されています。

ケナフの栽培に七年前から着手している神奈川大学では、多種類のケナフの比較栽培のほか、水耕栽培、連鎖栽培、採種などの実験を行っています。

今年度は、二珍、十二農家に転作物としての栽培をお願いしました。収穫したケナフは、製紙化するほか、神奈川大学の指導を受け、花・葉・茎・根などの多目的利用の研究をしていきます。

実習生を受け入れています



学校、病院、博物館などで大学から実習生を受け入れています。学生が大学のある街で実習をすることで普段、交流することが少ない地域の子どもたちをはじめ、多くの人とふれあっています。

<受け入れている実習生>

- ・中学校教職課程実習生
- ・司書課程実習生
- ・学芸員課程実習生
- ・地方行政実習生
- ・医学臨床実習生



東海大学 加藤久晴ゼミのみなさん
「大学生が行く！」でケーブルテレビの番組を制作します。名産品を通して平塚のまちをPRする番組を作ろうと、大学生ならではの切り口を研究中です。地元の人とのふれあいも楽しみの一つ。企画から編集まですべて私たちで取り組みます。放送は秋の予定です。お楽しみに。

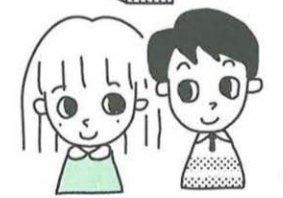
施する学園祭の催し物の中から出展してもらい、商店街と買い物客との交流を図ります。

▽開催時期 12月上旬
▽会場 駅北口中心商店街

している企業に、取得に関わる問題点や事例の紹介をしてもらい、大学教授のコメントを踏まえ、実践事例の研究と現場を視察します。

▽開催時期 9月

教育相談



不登校とは

怠けるとか、学校が嫌いとかの理由ではなく、自分では登校しようと思っても、どうしてもいけない状態、あるいは無理に登校しても、頭痛や吐き気などの症状が出て、学校に行けなくなる状態が「不登校」と呼ばれています。

不登校は、昭和三十五年ごろからポツポツと現れはじめ、その後さらに増加しています。昨年末に発表された「問題行動白書」によれば、その数はついに十万人を超えました。特に、中学生が多く、五十人に一人程度の割合で発生しています。

発生数の増加とともに、今までのタイプとは違った型の不登校の子どもたちが含まれるようになりました。①無気力なタイプ：なんとなく学校に行く気になれない。学校に行きたいわけでも、行きたくないわけでもない。本人自身は困っていない。②成人期の本格的ノイローゼや精神病の前触れとして発生するタイプ。③非行的傾向を伴うタイプ：不良グループの中で仲間割れし、怖くて学校に近寄れない。④学校に行かないことを自ら選択するタイプ：学校制度自体への疑問と批判を持っている。など多様化してきています。

このような現状に対し、これまで本人や保護者へのカウンセリングが行われてきました。最近では不登校の子どもたちのための「居場所作り」などの支援も試みられています。また、スクールカウンセラーが各学校に配置されつつあります。

◆子ども教育相談センター
崇善小学校北側 ☎(36) 6013

中学生の歯の管理

質問



中学生のころの歯の特徴と、手入れ方法を教えてください。

お答え

思春期は、あごや頭の骨の成長が盛んであるとともに、口の中では永久歯の歯並びが完成します。また、ホルモンのバランスが崩れるため、つばの性質が変化し、細菌に対する抵抗力が弱くなる時期ともいわれます。

中学生になると学校や部活動、習いごとなどで生活環境が変わり、夜ふ

かしたとにも間食が多くなったり、外食などやわらかい食べ物が増え、かむ回数が減ったりします。そのため、虫歯や歯肉炎の原因となる菌こう

健康 Q&A

(口の中の細菌の塊)が増えやすくなり、歯肉が赤くはれ、出血しやすくなります。これを「思春期の歯肉炎」と呼びます。

ホルモンのバランスは時期がくれば整ってきます。

ですが、日ごろの手入れを怠ると「歯周炎」に進行する恐れがあります。

この時期を上手に過ごすためには、まず歯こうをきちんと取り除くことが大切です。自分の歯並びを鏡で見ながら確認し、一本一本、歯の面に対して歯ブラシの毛先を直角にあて、軽い力で小刻みにこすりましょう。歯と歯肉の境目を磨くときは、毛先が少し歯肉に当たるようにします。歯と歯の間はデンタルフロスを使うとよいでしょう。

いずれにしても、普段からきちんと磨くことが大切です。規則正しい食生活、生活習慣も心がけてください。

◆保健センター
☎(34) 0311

海のイベントは計画的に

◇問い合わせ先 水政課 (内線2633)

海や浜を安全に楽しく利用するには、ルールがあります。イベントの予定は事前に届け出をしましょう。

- 漁場区域・漁港区域…平塚市漁業協同組合 (☎21-0416)、みなと水産課 (☎21-2066)
- 海・浜…県湘南なぎさ事務所 (☎0467-58-1473)、水政課 (内線2633)
- 海域…横浜海上保安部湘南マリパトロールステーション (☎0466-22-4999)

※問い合わせ先 広報広聴課 (内線2355)

0120-7704589